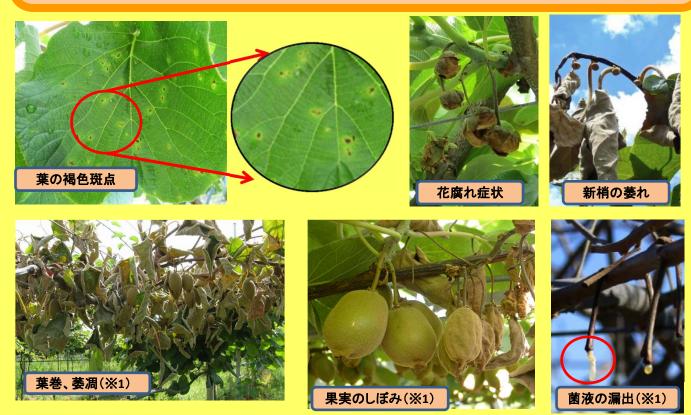
キウイフルーツかいよう病の新系統 (Psa3系統)の調査を行っています。



※1:Giorgio.M.Balestra氏 原図

キウイフルーツかいよう病Psa3系統について

- ・本病は、雨風や作業器具、接ぎ木等で伝染すると報告されています。
- ・せん定作業や雨風などにより生じた葉や枝の傷口等から細菌が侵入し、葉の褐色斑点、 花腐れ症状、新梢の萎れ、枝幹部の細菌液の漏出、果実のしぼみなどの被害が生じる 場合があります。
- ・収穫後の果柄先端や、せん定傷口等から菌液の漏出が確認される場合があります。
- ・ヒトや動物に感染することはありませんので、果実を食べても健康に影響は ありません。

写真のような症状がある場合には、お近くの都道府県の病害虫防除所や農林水産省 植物防疫所にご連絡下さい。